

令和7年度 蒲小学校 学校評価報告書

I 自己評価

A【①そう思う・②だいたいそう思う】 B【③あまりそう思わない・④そう思わない】 C【⑤分からない】

※数値はAの割合

学校評価	児童	教師	保護者
① 友達や先生、家族との関わりを深め、自分らしさを大切に生活している。	96%	100%	96%
② より良い自分になるために、自分で考えて判断したり、選んで決めたりしている。	93%	93%	85%
③ 蒲の地域について学び、蒲の地域のよさを知っている。	91%	93%	80%
④ めあてをもって、意欲的に学習し、学びを深めている。	94%	93%	75%
⑤ 人の話をよく聞いたり、自分の考えを進んで伝えようとしていたりして、学びを深めている。	93%	86%	81%
⑥ 積極的にタブレット端末を活用して学習し、学びを深めている。	94%	89%	82%
⑦ ペア学年活動で、他学年の人との交流を通し、思いやりの気持ちをもった。	95%	96%	80%
⑧ (命について)道徳授業を通して、思いやる気持ちをもった。	95%	89%	85%
⑨ 体力づくり(体育の授業)では、体を動かす楽しさを味わい、心も体も健康だ。	95%	100%	92%
⑩ 「こころの日」の取り組みは、心の安定と成長につながり、心も体も健康だ。	94%	93%	86%
⑪ 「ふれあいデー」では、家族や友達、先生とふれあい、笑顔で生活することができた。	92%	96%	88%
⑫ 「いじめアンケート」の取り組みでは、不安なことを大人に伝え、笑顔で生活することにつながった。	94%	100%	80%
⑬ 地域の人や講師やボランティアで学習にかかわることで、蒲の地域が大好きになった。	93%	96%	80%
⑭ 学校から地域に出ることで、蒲地区の魅力について知り、蒲の地域が大好きになった。	92%	100%	82%
⑮ わたしは、自分のことが、好きである。	85%		
⑯ わたしは、蒲小学校のことが、好きである。	94%		

II 分析・考察

☆ 学校での学びを手応えへ 設問④⑤⑥

「めあてをもって意欲的に学習している」の項目に対し、児童・教師は9割以上の手応えを感じているが、保護者の肯定的な評価は75%に留まり、数値に差が見られた。学校での「できた!」「頑張った!」という姿をより実感してもらうためには、子供たちの姿で伝えることが大切だと考える。子供たちが「自分で決めてやり抜く」という機会をさらに増やし、その小さな成功体験を家庭と共有することで、「学ぶ意欲」を高めていきたい。

☆ 「本物」に触れる体験が、地域愛を育む 設問③⑬⑭

地域の方々を講師やボランティアとしてお招きした学習や、実際に地域へ出掛け、その魅力を再発見する活動を通じ、子どもたちは「蒲の街が大好き!」という誇りを深めています。

☆ 安心・安全の土台をより強固に 設問⑦⑩⑪⑫⑮⑯

「こころの日」や「ペア学年活動」、「ふれあいデー」を通じた心の教育には確かな手応えを感じることができた。特に家庭での「ふれあいデー」では、「子供の心の様子を丁寧に把握するきっかけになった」「家族のスキンシップの時間が取れて有効だった」といった温かい声を多数いただいた。

一方で、「いじめアンケート」等の取り組みにおいて、教師と保護者の意識には乖離が見られた。児童が「困ったとき、いつでも大人に相談できる」という安心感をもっと強く持てるよう、学校と御家庭がこれまで以上に密に連携し、一人ひとりの心に寄り添ったきめ細やかな指導を徹底していく必要がある。

III 学校運営協議会における学校関係者評価

- ・自分のことが好きかという項目は、改善されていて良い。
- ・さくら連絡網で「今日はふれあいデーです」などと、丁寧に発信してくれるのでありがたい。
- ・教師のネガティブ回答が少ないのは、自信をもって取り組んでいるからではないかと思う。
- ・学校から地域に出ることで、蒲地区の魅力について知り、蒲の地域が大好きになったという項目は、校外学習や地域のボランティアの皆様との関わり合いが深いものになり、高い評価になっていると思う。
- ・大事に至る前に、早期に対策をしていじめを防止するように努めているのが良い。
- ・防犯面も踏まえ、挨拶を意識して生活し、地域の人にも積極的に挨拶ができるようにと考える。

IV 今後の改善方策

- ・学校経営の柱「自己決定」「関わり」「地域愛」を育むために、地域人材・地域資源などを活用し、多様な面から協働的にアプローチをすることで教育活動の質を高めていく。
- ・「いじめアンケート」の取り組みでは、保護者の安心感をより高めるために、引き続き保護者へのフィードバックを徹底する。
- ・「自己決定」の機会創出を図ることで、自分の考えを形にする喜びや成功体験を積み重ね、「自分のことが好きである」と言える確かな自信と主体性を育むようにする。